



5月23日、剣淵高校農場において、剣淵高校農業国際系列の3年生10名と剣淵小学校5年生19名が小高連携学習の一環として水稲教室を行いました。

小学生は、慣れない作業に困惑していましたが、高校生からのサポートもあり、楽しく、学びながら1つ1つ丁寧に田植え作業をおこなっていました。

今回植えた苗は、9月に稲刈り体験で収穫する予定です。

5月25日、今年の8月6日に行われる湖水祭りに出演される演歌歌手「秋山涼子」さんが剣淵町を訪れました。

秋山さんは、東京を中心に活動されており、この度、ご縁があり湖水祭りに出演することとなりました。

町長からは「多くのお客さんが集まる一大イベントなので、ぜひ、一緒に盛り上げてほしい」と期待と激励の言葉を述べました。



5月27日、道の駅「絵本の里けんぶち」において、キッチンカーイベントと「ワン Day!ワンフェスティバル」が開催されました。

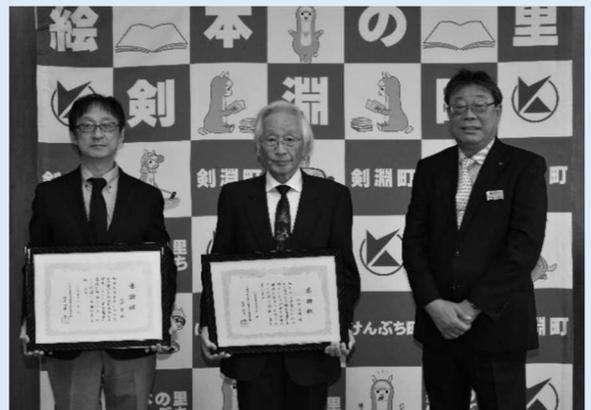
剣淵町でペットの犬たちによるイベントが行われたのは、平成28年以来の2回目です。

当日は約1,200人のお客さんが道の駅に訪れ、飲食や雑貨店舗総勢44件が出店し、賑わいをみせました。

5月30日、応接室において、上川町村選挙管理委員会連合会から前選挙管理委員長長の山口茂樹さん、前選挙管理委員小澤繁さんに対して感謝状が贈呈されました。

この表彰は、平成27年1月から8年間、選挙管理委員として公正な選挙の進展に長きにわたり精励した功績が評価されての表彰となりました。

早坂町長からは「これまでの公正な選挙の運営に感謝を申し上げます。ありがとうございました」と感謝の意を述べました。



Topics



5月30日、剣淵町保育所において、きりん組、ぱんだ組の子ども30名と剣淵高校農業国際系列の生徒10名が、一緒に菜園を作りました。

今年植えた苗は、スイカ、じゃがいも、たまねぎなど計6種類です。

子どもたちは、たっぷりの水をあげて、大切に苗を植えていました。

剣淵高校のお兄さん、お姉さんと一緒に植えた野菜は9月に収穫祭を行い、給食に使用する予定です。

6月7日、剣淵小学校前において、剣淵町人権擁護委員、全学年児童、剣淵高校生と一緒に345本の苗を植えました。人権擁護委員との共同作業は4年ぶりとなります。

最後に児童を代表し、6年生の佐藤由紀奈さんから苗を用意してくれた剣淵高校に対し、「大切に育てたいです。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

旭川地方法務局名寄支局の打田^{ゆうま}裕磨さんからは、小学生児童らに「これをきっかけに人権という言葉や意味を少しでも知るきっかけにしてほしい」と述べていました。



6月9日、応接室において、西岡町の児玉圭凌さん他4名に対し、農業新規就業奨励金の目録贈呈式が行われました。皆さんから抱負をいただきましたのでご紹介します。

児玉圭凌さん「早く一人前になって力になりたい」
砂田壮大さん「今作っている作物をしっかりと育てていきたい。また、今後は、規格外の作物を加工品に活かしたい」
木下柊さん「少しでも早く作業に慣れたい」
後藤大成さん「少しでも経営面積を大きくしていきたい。また、今よりも勉強して知識を増やしたい」
鷹合永吉さん「これから勉強して、父親と肩を並べられるようになりたい」



左から西岡町 児玉圭凌さん、南桜町 砂田壮大さん、旭町 木下柊さん、西原町 後藤大成さん、旭町 鷹合永吉さん

6月13日、剣淵小学校校長室において、株式会社レバンガ北海道とインフロニア・ホールディングスから剣淵小学校へバスケットボールの寄贈がありました。

この取り組みは、SDGsの一環として行われている事業で、地域貢献の他にバスケットボール競技の普及や子どもの健康保持・増進を目的に実施しています。道北地域では初の寄贈となり、児童を代表して、児童会会長北川^{ななか}七楓さん(6年生)が受け取りました。

北川さんから「いただいたボールを大切に使いたいです。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

